

乗への切符

本宮駅周辺東西アクセス整備計画書を策定しました

市の中心市街地を形成する本宮駅周辺では、「本宮駅前東口広場」や「えぼか」、「大縄堀街道踏切」など、市街地活性化に向けた整備を展開してきました。

しかし、国道4号やJR東北本線、阿武隈川により市街地が分断されており、東西を往来するアクセス環境が不十分であることから、かねてより多くの方々から、改善に対する要望が寄せられていました。そのため、自由通路の整備計画検討など、市民を交えた協議も幾度となく実施してきましたが、実現に至ることはできませんでした。

こうした中で、市でも人口減少や少子高齢化などの問題に直面しており、これらに対応していくためにも、中心市街地への求心力を高め、定住促進につながる住みよい環境づくりを進めていくことが急務となっています。

そこで、本宮駅周辺における利便性・快適性を向上し、東西に活

力あるまちづくりを推進するため、駅周辺の東西アクセス道路や都市基盤整備についての基本方針を示す、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画書」を策定しました。今後は、計画の早期実現に向けて取り組んでいきます。

策定の経過

平成25年7月に、学識経験者や各種団体関係者、地域住民、公募委員により組織される、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画検討委員会」を設置し、計画の内容に関する会議を計4回開催し協議を進めてきました。また、専門的なアドバイザーをいたいただくため、国や県、JR仙台支社にもオブザーバーとして会議に参加していただきました。

この委員会より市へ提出された、「本宮駅周辺東西アクセス整備計画策定に関する報告書」をもとに市で今回の計画を策定しました。



乗客でにぎわう JR 本宮駅ホーム

基本方針は？

「子どもからお年寄りまで安心して暮らせる東西に活力あるまち」への3つのスローガン。

- ① 本宮駅周辺の安全・安心快適性の確保
歩行者や車の新たな道路空間を作り、交通分散を図ることで、安全・安心・快適性を確保します。
- ② 本宮駅周辺施設の利用しやすさの向上
本宮駅を中心とした、市役所、えぼか、公民館、商工会、商店街等の各施設を結ぶ動線を確保し、利用しやすい環境整備を進めます。
- ③ 本宮駅周辺の活性化
東西の往来を充実させ、本宮駅の東側と西側の双方の活性化を図ります。

整備箇所は？

- 《おおむね5年程度で整備》
- ① 本宮駅東西自由通路（駅舎改修及び附帯施設）
市街地の東西を結び、みんなが安心して快適に利用できる自由通路や、市の玄関口として、シンボルとなるような駅舎などの整備を行います。
- ② 本宮駅西口広場
自由通路や駅舎へのスムーズな利用と、市民が気軽に交流できるよ
- ③ 市道万世・中條線道路改良
市街地の新たな東西アクセス道路として構築するため、大縄堀踏切から県道までの道路の拡幅を行います。

- ① 市道太郎丸・花町線道路改良（青田村道踏切）
車の安全な対面通行や、歩行者や自転車の安心な移動空間を確保するため、踏切の改良や歩道の整備を行います。
- ② 市道九縄・土樋線歩道設置
車道と歩道を分離し、歩行者の安全・安心を確保するため、歩道の設置を行います。

《おおむね10年程度で整備》

- ① 市道太郎丸・花町線道路改良（青田村道踏切）

- ② 市道九縄・土樋線歩道設置

詳しくは、市のホームページでご覧になるか、市役所まちづくり推進課での配布も行っています。

◆問い合わせ先
まちづくり推進課 都市計画係
(内線147・148)

皆様のご意見を聞きながら、整備の具体的な検討を行います!!

